

先進地に学ぶ

研修視察の報告

産業建設常任委員会・地方創生ま

ちづくり特別委員会合同研修

◆視察日：平成30年5月8日～9日

◆議員：野村武勝 大和田智弘

笹目雄一 小川賢治

福島ヤヨヒ 岩本好夫

谷仲和雄 幡谷好文

木村喜一

◆視察先

① 廃校を活用した都市住民等との

交流事業（静岡県島田市）

② 航空自衛隊浜松広報館エアパーク

（静岡県浜松市）



▲山村交流センターささま（廃校となった旧笹間小）で説明を受ける委員



▲航空自衛隊浜松広報館エアパークを視察（静岡県浜松市）

◆視察内容

「学校跡地利用」については各地で廃校校舎が増加する中、自治体や民間団体等が有効活用を図っています。当市においても市民のより良い場として有効活用し、雇用創出や観光誘致などの地域再生に繋げられるように、静岡県島田市の廃校を活用した都市住民等との交流事業について研修をしました。

また、県による「航空博物館建設構想」の調査が始まったことを受けて、浜松市の航空自衛隊浜松広報館エアパークの視察研修を実施しました。

女性目線で議会改革へ！

県内等女性議員による

意見交換会に参加

◆開催日：5月7日

◆場所：取手市役所

◆参加議員：植木弘子

◆内容

取手市議会では、女性議員の妊娠・出産・介護等での欠席の在り方などを議会改革の取り組みとして、ルール作りを議論しています。

今回、県内18市町・千葉県我孫子・柏・松戸など21市町45名の女性議員が参加し、取手市の「女性議員による議会改革特別委員会」が中心となったジャッジ・タイム&ワールドカフェ方式の対話による意見交換が行われました。

それぞれの立場、経験、そして世代の異なる様々な意見が交わされ、さらに「ワールドカフェ方式」という「話し合いの手法」も経験する事が出来ました。